

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 32' 49.56775"	施設ID
				経度	131° 48' 4.10971"	34.5471,131.80114
赤里橋 (フリガナ) アカサトバシ	赤木線	津和野町溪村				
管理者名	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
津和野町	程彼川	無	一般道	指定無し		

道路橋毎の健全性の診断

告示に基づく健全性の診断の区分
III

橋梁諸元

架設年度	橋長	幅員	橋梁形式
1961年	16.85	3.02	上部構造 410-④P C橋_P C床版橋(その他)
			下部構造 11-重力式橋台
			基礎構造 9-その他

※架設年度が不明の場合は「不明」と記入すること。

技術的な評価結果





定期点検実施年月日	2025/1/15	定期点検者	(株)アドバンスネット成和 伊塚 誠	
	想定する状況			
	活荷重	地震	豪雨・出水	その他
橋(全体として)	A	A	B	()
上部構造	A 写真番号	A 写真番号	A 写真番号	() 写真番号
下部構造	A 写真番号	A 写真番号	B 写真番号 1,2	() 写真番号
上下部接続部	A 写真番号	A 写真番号	A 写真番号	() 写真番号
その他(フェールセーフ)	— 写真番号	— 写真番号	— 写真番号	() 写真番号
その他(伸縮装置)	A 写真番号	A 写真番号	A 写真番号	() 写真番号

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

<p>起点側</p>		<p>終点側</p>
------------	--	------------

状況写真（様式 1 に対応する状態の記録）

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

施設ID		34.5471.131.80114		定期点検実施年月日		2025/01/15		定期点検者		カ)アドバンスネット成		伊塚 誠											
構成要素				下部構造				構成要素				下部構造											
想定する状況		3.豪雨・出水		構成要素の状態		B		想定する状況		3.豪雨・出水		構成要素の状態		B									
																							
写真番号		1		径間		2		部材番号		Ff01		写真番号		2		径間		2		部材番号		Ff01	
備考		(適宜、特記事項など)																					
構成要素				構成要素の状態				構成要素				構成要素の状態											
想定する状況				構成要素の状態				想定する状況				構成要素の状態											
																							
写真番号		3		径間				部材番号				写真番号		4		径間				部材番号			
備考		(適宜、特記事項など)																					

特定事象の有無、健全性の診断に関する所見

	施設ID	34.5471,131.80114	定期点検実施年月日	2025/01/15	定期点検者	(株)アドバンスネット成和	伊塚 誠	
該当部位	特定事象の有無 (有もしくは無)						健全性の診断の区分の前提	特記事項 (第三者被害の可能性に対する 応急措置の実施の有無等)
	疲労	塩害	アルカリ 骨材反 応	防食機 能の低 下	洗掘	その他		
上部構造	無	無	無	無	—	無	近接目視	
下部構造	—	無	無	—	有	無	周辺状況や取付護岸も併せて近 接目視	
上下部接続部	無	—	—	無	—	無	近接目視	
その他(フェールセーフ)	—	—	—	—	—	—		
その他(伸縮装置)	無	—	—	—	—	無	周辺の部材や状況を近接目視	

所見	<p>(適宜、所見を記入)</p> <p>【上部構造】活荷重:A 地震:A 豪雨・出水:A 上部工に構造上問題となる変状は見られないため、想定される状況においても影響はないものと推測される。</p> <p>【下部構造】活荷重:A 地震:A 豪雨・出水:B P1橋脚基部に洗掘が生じている。出水を繰り返すことにより洗掘範囲は更に拡大されるものと推測される。</p> <p>【上下部接続部】活荷重:A 地震:A 豪雨・出水:A 支承は橋座面にエラストイトを施したもので、経年により表面上の劣化は見られるものの、上下部接続部やその周辺にひび割れ等の変状が見られないため問題はない。</p> <p>【その他(伸縮装置)】活荷重:A 地震:A 豪雨・出水:A 上述と同様に表面上の劣化は見られるが、周辺の構造にひび割れや欠損等の変状が見られないため問題はない。よって、想定される状況においても影響はないものと推測される。</p> <p><総合評価> 橋脚の洗掘は出水を繰り返すことにより洗掘範囲が更に拡大し、道路橋の機能に支障を及ぼす恐れがあるため、判定区分を「Ⅲ:早期措置段階」とする。</p>
----	---

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 32' 49.56775"	橋梁ID
				経度	131° 48' 4.10971"	
赤里橋 (フリガナ)アカサトハシ	赤木線	津和野町溪村				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
津和野町	2025.1.15	程彼川	無	一般道	指定無し	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				定期点検者	(株)アドバンスネット成和	
定期点検時に記録				応急措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	I				
	横桁					
	床版	I				
下部構造	III	洗掘	写真30,31			
支承部	I					
その他	I					

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)	
定期点検時に記録	
(判定区分) III	(所見等) 上部工に構造上問題となる損傷は見られないが、P1橋脚基部の洗掘は道路橋の機能に支障を及ぼす恐れがあるため、判定区分を「III:早期措置段階」とする。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1962年	16.85	3.02
橋梁形式		
床版橋、重力式橋台、重力式橋台、ラーメン橋脚(RC)		

起点

終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

部長	総括監督員	主任監督員	監督員	点検者
/ /	/ /	/ /	/ /	/ /

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>下部構造(P1橋脚) 【判定区分: Ⅲ】</p>	<p>下部構造(P1橋脚) 【判定区分: Ⅲ】</p>
<p>写真30,洗掘</p> 	<p>写真31,洗掘</p> 
<p>【判定区分: 】</p>	<p>【判定区分: 】</p>

定期点検調書（その1） 橋梁諸元

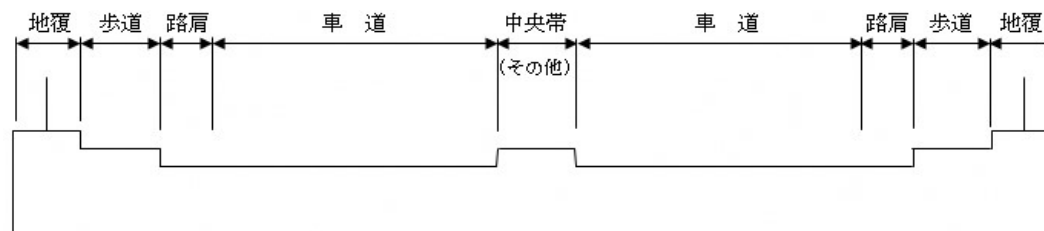
点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	径間数	2	事務所名	津和野町	点検者	(株)アドバンスネット成和		
フリガナ	アカサハシ			所在地	津和野町溪村	責任者	伊塚 誠	直営・委託 の別	委託
橋梁名	赤里橋					路線名	赤木線		
点検車両等規格	BT-200			点検新技術名称		点検新技術番号			

橋長	16.85	下部工形式	A1	重力式橋台	備考 (補修履歴等)	
橋種	PC橋		A2	重力式橋台		
上部工形式	床版橋		橋脚	ラーメン橋脚(RC)		
床版材料	コンクリート系		基礎形式			
			出典:			

※基礎型式については、その出典(橋梁調書・台帳、設計図書、推定等)を記入のこと

架設年月日	S37.01.01	活荷重・等級				適用示方書			
交通条件	調査年				大型車交通量(平日12時間)				
	交通量(平日12時間)				荷重制限				
幅員構成	車道	歩道	路肩	地覆	その他	合計			
幅員	2.02		0.5	0.5		3.02			
面積	34.03		8.42	8.42		50.87			
海岸からの距離	500m超	緊急輸送路の指定			指定無し	優先確保ルートの指定			
粗骨材 (産地・岩石種類)	上部工		下部工		塗装仕様	下塗り	中塗り	上塗り	
交差条件	程彼川				第三者被害予防				



定期点検調書（その2） 橋梁一般図

点検日：

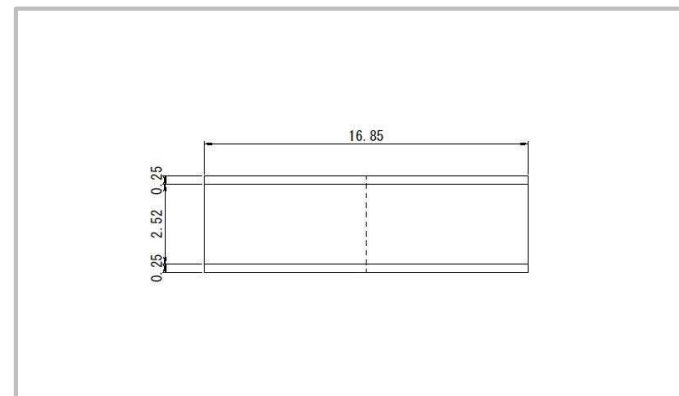
2025/01/15

橋梁 番号	Q76-AB- 912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
----------	-------------------	-------------	---------------	-----	--------	-----	-----	------	------

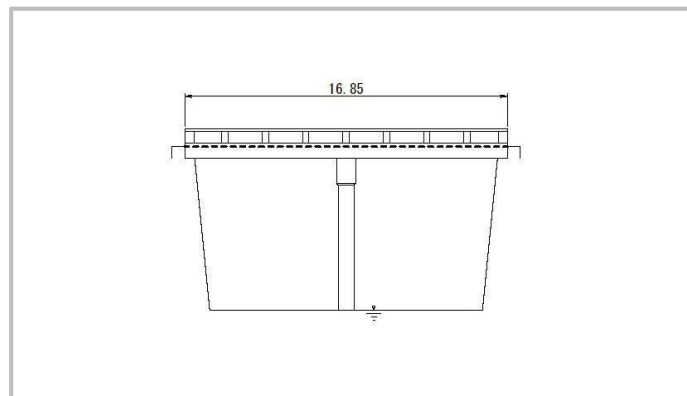
位置図



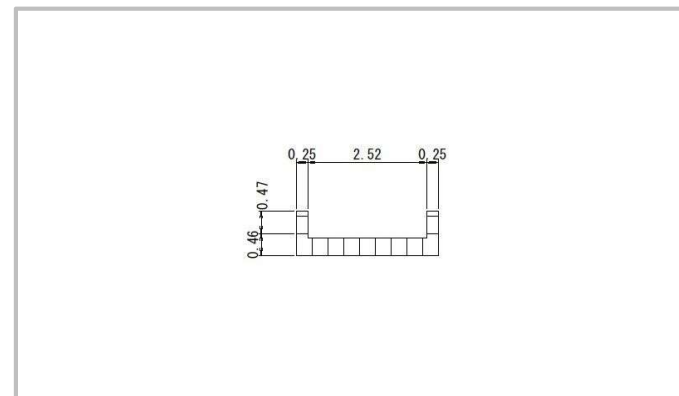
平面図



側面図



断面図



出典：

※橋梁一般図の出典先（橋梁調書・台帳、設計図書、簡易作図等）を記入のこと。

定期点検調書（その3）

橋梁状況写真

点検日: 2025/01/15

橋梁 番号	Q76-AB- 912497	フリガナ	アカサトハシ	径間数	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
		橋梁名	赤里橋								

現地
状況
写真

起点→終点



終点→起点



上流→下流



下流→上流



定期点検調書（その4） 損傷評価

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ	アサトハシ	径間番号	1	所在地	津和野町湊村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
		橋梁名	赤里橋								

赤里橋 1径間

損傷図及び写真位置

(注) 損傷サイズの表記はW: 割れ幅、L: 延長、h: 高さ、d: 深さを示す。奥行きを示す場合は、縮×横のサイズの最後に数値を示す。縮×縮×奥行き等の損傷色の表記(赤: 進展あり・新規損傷、青: 進展なし)

点検年月日
2025年 1月 15日

点検者 伊塚, 佐々木

左岸側

右岸側

チェック欄

床版下面	<input checked="" type="checkbox"/> 床版
	<input checked="" type="checkbox"/> 主桁・主構
橋面	<input type="checkbox"/> 橋桁・主構以外
	<input checked="" type="checkbox"/> 舗装
	<input checked="" type="checkbox"/> 附属物(伸縮等)
	<input checked="" type="checkbox"/> 排水施設
橋台・橋脚(左岸側)	<input checked="" type="checkbox"/> 橋座
	<input checked="" type="checkbox"/> 支承
橋台・橋脚(右岸側)	<input checked="" type="checkbox"/> 橋座
	<input checked="" type="checkbox"/> 支承
	<input checked="" type="checkbox"/> 路面

損傷の種類(凡例)

損傷の種類	符号	表示
ひび割れ	K	
舗装ひびわれ	K	
遊離石灰	Y	
浮き	U	
剥離	H	
漏水	R	
鉄筋露出	T	
ジャンカ	J	
断面欠損	D	
その他	-	

・凡例に従い損傷をスケッチする。
・代表的な損傷箇所の写真を撮影し、スケッチ図に「損傷の種類」と「写真番号」を記入する。

点検時コメント欄 【前回点検は2019年11月25日】

- 床版間詰め部に漏水・遊離石灰が点在するが、前回点検から大きな変化はない。
- 主桁の一部に工具(スパナ)が埋没しているが、異物混入に起因する変状は周辺に見られない。
- A1橋台縦壁の欠損に前回点検から変化はなく、他に損傷は見られない。
- A1橋台縦壁およびP1橋脚梁部に伸縮部からの漏水跡が見られる。
- P1伸縮上の高欄および地覆側面にひび割れが生じている。伸縮目地を設けていないことが原因であるが、前回点検からの進展はない。
- 路面のコンクリート舗装に見られるひび割れは目詰まりしており、前回点検からの進展はない。

<評価>
・道路橋の機能に支障を及ぼす可能性のある損傷が見られないため、判定区分を「健全」とする。

健全度判定(径間毎)	部材名	判定区分(I~IV)	変状の種類(I以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置図等がわかるように記載)
I	上部構造 床版	I	-	
	主桁・主構	I	-	
	橋桁・主構以外	-	-	
II	下部構造 橋台・橋脚	I	-	
	支承部 支承	I	-	
III	その他 排水施設	I	-	
	伸縮装置	I	-	
	高欄・地覆	I	-	
	路面・その他	I	-	
前回点検からの進展				
<input type="checkbox"/> 進展あり <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし				

判定区分	変状の種類
床版	I
主桁	I
橋桁	
橋台・橋脚	I
支承	I
排水施設	I
伸縮装置	I
高欄・地覆	I
路面	I

定期点検調書（その4） 損傷評価

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ	アサトハシ	径間番号	2	所在地	津和野町湊村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
		橋梁名	赤里橋								

赤里橋 2径間

損傷図及び写真位置

(注) 損傷サイズの表記は: 割れ幅L、延長h、高さd、深さを示す。奥行き等を示す場合は、縦×横のサイズの最後に数値を示す。縦×横×奥行き等の損傷色の表記(赤: 遊離あり・新規損傷, 青: 遊離なし)

点検年月日
2025年 1月 15日

点検者 伊塚, 佐々木

チェック欄

床版下面	<input checked="" type="checkbox"/> 床版
	<input checked="" type="checkbox"/> 主桁・主構
	<input type="checkbox"/> 横桁・主構以外
橋面	<input checked="" type="checkbox"/> 舗装
	<input checked="" type="checkbox"/> 附属物(伸縮等)
	<input checked="" type="checkbox"/> 排水施設
	<input checked="" type="checkbox"/> 高欄・地覆
橋台・橋脚(左岸側)	<input checked="" type="checkbox"/> 橋座
	<input checked="" type="checkbox"/> 支承
	<input checked="" type="checkbox"/> 壁面
橋台・橋脚(右岸側)	<input checked="" type="checkbox"/> 橋座
	<input checked="" type="checkbox"/> 支承
	<input checked="" type="checkbox"/> 壁面

損傷の種類(凡例)

損傷の種類	符号	表示
ひび割れ	K	
舗装ひびわれ	K	
遊離石灰	Y	
浮き	U	
剥離	H	
漏水	R	
鉄筋露出	T	
ジャンカ	J	
断面欠損	D	
その他	-	

・凡例に従い損傷をスケッチする。
・代表的な損傷箇所の写真を撮影し、スケッチ図に「損傷の種類」と「写真番号」を記入する。

点検時コメント欄 【前回点検は2019年11月25日】

- 床版閉詰め部に漏水・遊離石灰が点在するが、前回点検から大きな変化はない。
- 主桁に損傷は見られない。
- P1橋脚の柱部に見られるひび割れに前回点検からの進展はないが、基部の洗掘には多少の拡大がある(前はフォーチング中心から下流側のみ洗掘)。
- A2橋台および支承部に損傷は見られないが、壁面に伸縮部からの漏水跡が見られる。
- 高欄及び地覆の一部に車両の衝突による欠損、鉄筋露出が見られるが、前回点検からの変化はない。
- 路面の一部に浮きが生じている。また、コンクリート舗装のひび割れは目詰まりしており、前回点検からの進展はない。

<評価>
・上部工に構造上問題となる損傷は見られないが、P1橋脚基部の洗掘は道路橋の機能に支障を及ぼす恐れがあるため、判定区分を「Ⅲ: 早期措置段階」とする。

部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置図等がわかるように記載)
上部構造			
床版	I	-	
主桁・主構	I	-	
横桁・主構以外	-	-	
下部構造			
橋台・橋脚	Ⅲ	洗掘	写真30, 31
支承部	I	-	
その他			
排水施設	I	-	
伸縮装置	I	-	
高欄・地覆	I	-	
路面・その他	I	-	

健全度判定(径間毎)
Ⅰ Ⅱ
Ⅲ Ⅳ
前回点検からの進展
<input type="checkbox"/> 進展あり <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし

判定区分	変状の種類	
床版	I	
主桁	I	
横桁		
橋台・橋脚	Ⅱ	洗掘
支承	I	
排水施設	I	
伸縮装置	I	
高欄・地覆	I	
路面	I	



定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間番号	1	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	---------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	1		写真番号	2	
部材名	床版		部材名	床版	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類	漏水・遊離石灰	
コメント※必記 状況			コメント※必記 状況	A1橋台付近の床版間詰め部に漏水・遊離石灰	





写真番号	3		写真番号	4	
部材名	主桁		部材名	主桁	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類	その他	
コメント※必記 状況			コメント※必記 状況	G2桁のP1付近に異物混入(スパナ)	

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5） 橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカトパン 赤里橋	径間番号	1	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	--------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	5		写真番号	6	
部材名	A1 橋台		部材名	A1 橋台	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類	変形・欠損	
コメント※必記 状況			コメント※必記 堅壁に欠損		
写真番号	7		写真番号	8	
部材名	P1 橋脚		部材名	支承本体	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類		
コメント※必記 健全			コメント※必記 A1側 健全		



※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間番号	1	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	---------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	9		写真番号	10	
部材名	支承本体		部材名	排水柵	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類		
コメント※必記			コメント※必記		
P1側 健全			A1上流側 健全		

写真番号	11		写真番号	12	
部材名	排水管		部材名	伸縮装置	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類		
コメント※必記			コメント※必記		
A1上流側 健全			A1側 状況		

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。



定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁 番号	Q76-AB- 912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間 番号	1	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
----------	-------------------	-------------	---------------	----------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	13		写真番号	14	
部材名	伸縮装置		部材名	伸縮装置	
部材番号			部材番号		
損傷種類	漏水		損傷種類		
コメント※必記	A1橋台堅壁に漏水跡		コメント※必記	P1側 状況	

写真番号	15		写真番号	16	
部材名	伸縮装置		部材名	高欄	
部材番号			部材番号		
損傷種類	漏水		損傷種類		
コメント※必記	P1橋脚梁部に漏水跡		コメント※必記	状況	

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5） 橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカトパン 赤里橋	径間 番号	1	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	--------------	----------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	17
部材名	高欄
部材番号	
損傷種類	ひび割れ等
コメント※必記	伸縮上の高欄にひび割れ W=2.0mm/L=1.2m



写真番号	18
部材名	地覆
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記	状況



写真番号	19
部材名	地覆
部材番号	
損傷種類	ひび割れ等
コメント※必記	伸縮上の地覆側面にひび割れ W=1.0mm/L=0.8m



写真番号	20
部材名	地覆
部材番号	
損傷種類	漏水・遊離石灰
コメント※必記	地覆側面に遊離石灰




※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間番号	1	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	---------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	21		写真番号	22	
部材名	路面		部材名	路面	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類	ひび割れ等	
コメント※必記	健全		コメント※必記	コンクリート舗装にひび割れ(目詰まり)	

写真番号	23		写真番号		
部材名	路面		部材名		
部材番号			部材番号		
損傷種類	ひび割れ等		損傷種類		
コメント※必記	写真番号22の近写		コメント※必記		

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間番号	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	---------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	24
部材名	床版
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記 状況	



写真番号	25
部材名	床版
部材番号	
損傷種類	漏水・遊離石灰
コメント※必記 P1橋脚付近の床版間詰め部に漏水・遊離石灰	



写真番号	26
部材名	主桁
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記 健全	



写真番号	27
部材名	P1橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記 状況	



※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間番号	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	---------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	28
部材名	P1 橋脚
部材番号	
損傷種類	ひび割れ等
コメント※必記	橋脚柱部にひび割れ W=0.2mm/L=0.5m



写真番号	29
部材名	P1 橋脚
部材番号	
損傷種類	ひび割れ等
コメント※必記	写真番号29の近写



写真番号	30
部材名	P1 橋脚
部材番号	
損傷種類	洗掘
コメント※必記	橋脚基部に洗掘 H=0.2m × L=4.0m



写真番号	31
部材名	P1 橋脚
部材番号	
損傷種類	洗掘
コメント※必記	写真番号30の近写



※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間番号	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	---------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	32		写真番号	33	
部材名	A2橋台		部材名	支承本体	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類		
コメント※必記 健全			コメント※必記 P1側 健全		

写真番号	34		写真番号	35	
部材名	支承本体		部材名	排水柵	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類		
コメント※必記 A2側 健全			コメント※必記 A1下流側 健全		

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁 番号	Q76-AB- 912497	フリガナ 橋梁名	アカサトバシ 赤里橋	径間 番号	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
----------	-------------------	-------------	---------------	----------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	36
部材名	排水管
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記	A2下流側 健全



写真番号	37
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記	A2側 状況



写真番号	38
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	漏水
コメント※必記	A2橋台縦壁に漏水跡



写真番号	39
部材名	高欄
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記	状況







※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカサバシ 赤里橋	径間番号	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	--------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------


写真番号	40		写真番号	41	
部材名	高欄		部材名	高欄	
部材番号			部材番号		
損傷種類	変形・欠損		損傷種類	鉄筋露出	
コメント※必記	支柱に衝突による欠損 0.1m×0.2m		コメント※必記	支柱に衝突による鉄筋露出 0.15m×0.2m 防錆処置前	
写真番号	42		写真番号	43	
部材名	高欄		部材名	高欄	
部材番号			部材番号		
損傷種類	鉄筋露出		損傷種類	鉄筋露出	
コメント※必記	写真番号41の近写		コメント※必記	写真番号41の防錆処置後	

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5） 橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカトパン 赤里橋	径間番号	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	--------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	44		写真番号	45	
部材名	地覆		部材名	地覆	
部材番号			部材番号		
損傷種類			損傷種類	うき	
コメント※必記 状況			コメント※必記 地覆側面に衝突によるうき 0.4m × 0.2m		

写真番号	46		写真番号	47	
部材名	地覆		部材名	路面	
部材番号			部材番号		
損傷種類	漏水・遊離石灰		損傷種類		
コメント※必記 地覆側面に遊離石灰			コメント※必記 状況		

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書（その5）

橋梁損傷写真

点検日: 2025/01/15

橋梁番号	Q76-AB-912497	フリガナ 橋梁名	アカトパン 赤里橋	径間番号	2	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
------	---------------	-------------	--------------	------	---	-----	--------	-----	-----	------	------

写真番号	48
部材名	路面
部材番号	
損傷種類	うき
コメント※必記	コンクリート舗装にうき 0.5m × 1.0m



写真番号	49
部材名	路面
部材番号	
損傷種類	ひび割れ等
コメント※必記	コンクリート舗装にひび割れ(目詰まり)



写真番号	50
部材名	路面
部材番号	
損傷種類	ひび割れ等
コメント※必記	写真番号49の近写



写真番号	51
部材名	
部材番号	
損傷種類	
コメント※必記	

※第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

損傷評価のまとめ

点検日: 2025/01/15

橋梁 番号	Q76-AB- 912497	フリガナ	アカサトハシ	所在地	津和野町溪村	路線名	赤木線	事務所名	津和野町
		橋梁名	赤里橋						

対象部材		径間番号					総合
		1	2				
床版	判定区分	I	I				I
	変状の種類						
主桁	判定区分	I	I				I
	変状の種類						
横桁	判定区分						
	変状の種類						
橋台・橋脚	判定区分	I	III				III
	変状の種類		洗掘				
支承	判定区分	I	I				I
	変状の種類						
排水施設	判定区分	I	I				I
	変状の種類						
伸縮装置	判定区分	I	I				I
	変状の種類						
高欄・地覆	判定区分	I	I				I
	変状の種類						
路面	判定区分	I	I				I
	変状の種類						